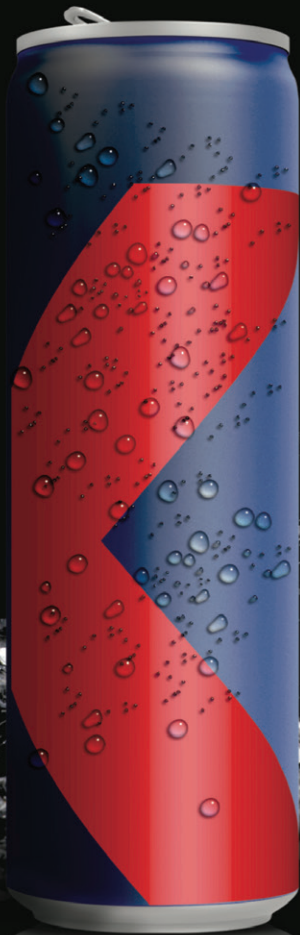


en>Ktra™

PERFORMANCE • ENERGY • FOCUS



ENERGY REVOLUTION

- ・ 認知能力を高める、刺激物に該当しない植物抽出物
- ・ 副作用(Caffeine crash)が無く、カフェインの効果を増幅
- ・ 臨床試験により、安全性及び有効性が実証された原料
- ・ カフェイン無しで単独で注意力(覚醒水準)を5時間まで増幅


NUTRA
INGREDIENTS
AWARDS

en>Ktra™
PERFORMANCE • ENERGY • FOCUS

EnXtra®の重要なセールスポイント及び差別性は何でしょうか？

- a. 注意力及び集中力の向上は運動遂行能力と同じく、健全な日常生活のため重要な役割を果たします。情報があふれる中で暮らしている今日のデジタル世界で、注意力と集中力を向上させるのは容易なことではありません。「この常に”オン”状態」での生活スタイルはメンタルヘルスの維持に害を及ぼします。そのため消費者は副作用無く注意力と集中力の向上に役立つ成分を求めます。
- b. このため、伝統的に選択し続けてきた成分はカフェインでしたが、一日の勧奨摂取量(1日当たり400mg以下)を超過する場合、心臓に関わる安全性の問題(心拍が早く強くなる)が生じます。研究によると、カフェインの注意力と集中力向上効果は最大3時間程持続し、日常生活の中でカフェインを摂取し続ける場合、初期の集中力向上効果が切れた後Caffeine crash症状を誘発することもあります。Caffeine crash状態は不眠、焦り、頭痛、ドキドキ感を誘発し、時には胸痛が伴う場合もあります。このようなカフェインの短所により、ここ数年は様々な代替成分が市場に出回っていましたが、その殆どは合成成分であり、その効能が証明されていません。
- c. EnXtraはカフェイン摂取の有無に関わらず、最大5時間の注意力及び集中力向上の効果が臨床的に証明された初の天然物質であり、刺激物に該当しない成分としての特許を得た植物の成分です。3回にわたる臨床試験及び科学ジャーナルに発表された初の分子ドッキング研究を通じてその効能が立証されました。EnXtraは300mgの摂取量で、200mgのカフェインと一緒に摂取する場合、カフェインを単独で摂取した場合より高い注意力と集中力持続効果があるため「カフェイン増幅剤」との名称を得ることも出来ました。
- d. カフェイン摂取の際に不安な様々な副作用があるにも関わらず、カフェインは幅広く利用されているためEnXtraはカフェインの代替成分としてのポジショニングのみならず、注意力と集中力向上効果及びCaffeine crash防止のため、カフェインと一緒に使用出来る天然成分としてもポジショニングしています。

EnXtra®の開発にはどのような原料(天然成分)が使用されていますか？

1. EnXtraはショウガ及びウコン科植物で、アジア伝統料理の香辛料として使用されたガランガルの茎(根)から抽出した天然成分です。
2. 自然に存在するガランガルの種類は数え切れませんが、その内唯一1種のみが注意力及び集中力の向上効果を持っています。「Enovate Biolife」では粒子の大きさ、PH、温度を最適化する工程と共に水を溶媒として使用するクリーン抽出過程を通じ、適合された種のガランガルがEnXtraの製造に使用されるようDNA検査を行いました。
3. 市場にはこのような抽出方式で開発された成分のガランガルは存在しません。そのためEnXtraは同種製品の中では初であり唯一無二の製品です。
4. EnXtraは特定温度と圧力で水を利用する「清浄」熱水抽出過程で生産されます。このような抽出過程において、有機溶媒は使用されないためEnXtraは錠剤、カプセル、ソフトゲル、飲み物、ゼリー、パウダー等に使用しやすい茶色の粉末形態となっています。

臨床試験を通じ、立証されたEnXtraの健康上の効能は何でしょうか？

発表された臨床研究資料によるEnXtraの健康上の効能は下記の通りです。

注意力向上 – 300mg/1回摂取量

- EnXtraは服用後1時間以内に注意力を向上させます。
- EnXtraの効果は服用3時間後一番強力となり、最大5時間程持続します。

カフェイン効果増幅 – 300mg/1回摂取量

- EnXtraはカフェインと一緒に摂取した場合、注意力の持続時間が増幅します。
- またEnXtraはカフェインと一緒に摂取した場合、Caffeine crashを防止します。

集中力向上 – 300mg/1回摂取量

- EnXtraは頭脳の活動能力を向上させます。
- EnXtraは集中力を向上させます。
- EnXtraは日常業務の誤差率を減少させるため、成果及び生産性の向上につながります。

睡眠及び疲労改善効果 – 300mg/1回摂取量

- EnXtraは自然な睡眠パターンを妨害せず、覚醒状態を促進させます。
- EnXtraは日常の疲労感を減少させます。

次は臨床研究資料の要約内容です。

研究1 (選別研究) : レモングラス、EnXtra、甘草が注意力に及ぼす効果 : BAO Nutrition誌に発表された無作為二重盲検、プラセボ対照パイロット実験。

カフェイン、対照群と比べ、レモングラス、EnXtra、甘草抽出物の効果及び多方面での注意力のプラセボ効果を評価するため、約70名の被験者を対象に行われた無作為・プラセボ対照研究。

「CRSD-ANT(安全運転注意力ネットワーク作業研究センター)」と呼ばれるジン・ファン博士(Dr. Jin Fan)の立証された注意力ネットワークテスト方式を適用し、注意力ネットワークの側面から製品の効果を評価しました。人間頭脳の注意力システムは警告ネットワーク、順応ネットワーク、実行ネットワークで構成されています。ANTは注意力を構成する三つのネットワークの効率性を検査し立証された道具です。

その結果、特定種のEnXtra抽出物(以降、EnXtraと命名)で基準値と比べ統計的に有意義かつ安定的なレベルの注意力向上がありました。

<https://bioaccent.org/nutrition/nutrition32.php>

研究2 : 「Open Access Journal of Clinical trials」に発表された普通レベルのカフェイン摂取被験者を対象としたEnXtraの注意集中力の選択的向上効果実験。

この論文の2次分析はカフェイン及びプラセボと比較した場合、EnXtraの注意集中力の効能を調べるため行われました。その結果、EnXtraの注意集中力の向上効果がカフェイン及びプラセボと比べた時、より優れていることが判明しました。

<https://www.dovepress.com/selective-enhancement-of-focused-attention-by-alpinia-galanga-in-subje-peer-reviewed-article-OAJCT>

研究3 : 「Advances in Biological Chemistry」誌に発表された精神刺激活動のためのEnXtra植物生理活性成分の分子ドッキング研究。

EnXtraは臨床的に注意力を促進させる物質と証明されましたが、その機序を明らかにする必要がありました。このドッキング研究の結果と同じく、EnXtraの活性化合物はシナプスでドーパミンの再吸収を遮断し、ドーパミンの数値が上がり、学習パフォーマンス及び明晰さ向上させ、注意力の改善につながります。研究は持続されているため、今後より様々な機序と活動が明らかになると思われます。

https://file.scirp.org/pdf/ABC_2018072010452616.pdf

研究4：カフェイン摂取有無によるEnXtraの注意力及び集中力の持続効果：アメリカ栄養学会誌(Journal of American College of Nutrition)で発表された無作為プラセボ対照研究。

59名の被験者を対象に注意力と集中力・持続力について、カフェインとプラセボを共に提供、EnXtra抽出物の効果を明らかにするための無作為二重偽薬、二重盲検、プラセボ対照の交差研究。

この研究の主な効能変数は注意力で、Dr.Jin FanのANT(Attention Network Task)を通じて測定されました。二次変数である集中力持続は代表的な疲労度測定方法である反応時間検査(PVT)を通じて測定されました。Karolinska Sleepiness Scale、Groningen's Sleep Quality Scale及び睡眠日記を通じて今後睡眠構造を測定しました。

その結果、EnXtra抽出物に注意力向上効果が見られ、カフェインと混合投与された場合Caffeine crashを防止し、注意力の持続が改善されました。

<https://www.tandfonline.com/doi/abs/10.1080/07315724.2017.1342576>

EnXtra®が「カフェイン増幅剤」と呼ばれた理由は何でしょうか？

JACN研究(研究4)でEnXtraグループは最大5時間の注意力を向上させました。反面、混合摂取グループ(EnXtra300mgとカフェイン200mg混合)の注意力指数は摂取1時間目に相当なレベルで向上した後減少し、Caffeine crash症状がありますが、これはカフェイン摂取グループで観察されたレベルに比べ微々たるものと見られます。

上記の研究で表れた注意力指数をもとに、EnXtraがカフェインCaffeine crashを防止し、最大5時間の集中力の持続力を提供することが証明され、EnXtraにカフェイン増幅剤との名称が名付けられました。

EnXtra®が獲得した品質及び規制認証

品質及び規制認証は次の通りです。

1. DNA ID立証(TRU-ID使用) – 原材料及び最終抽出物全て。
2. Health Canada approved
3. GRAS認証
4. ISO22000: 2005
5. Vegan認証
6. halal& Kosher認証
7. Non-GMO(テスト済み)
8. グルテンフリー(テスト済み)
9. アレルギーマーカー抗原明示
10. HACCP認証
11. 殺虫剤検査完了

EnXtra®の安定性及び毒性データ

EnXtraはリアルタイムでサポートされる安定性データを2年間保管しています。要請がある場合、動物毒性実験データを提供します。

EnXtra®は重金属及び残留溶媒ガイドラインを遵守していますか？

カリフォルニア法令65に基づき、重金属規程を遵守しています。

溶媒：熱水過程を通じて抽出(例：特定温度と圧力の水)

EnXtra®の摂取量及び適用製品は何でしょうか？

臨床試験によるおすすめ摂取量は1回につき300mgです。

錠剤、カプセル、ソフトゲル、RTD、ゼリー、パウダー等に使用出来ます。

EnXtra®の主な使用対象は？

EnXtraは持続的な注意力と集中力の提供が目的である**Nootropic***成分です。なので、次の製品群を販売する会社が主なクライアントとなります。EnXtraは次の製品に含まれている他の活性成分と共に混合出来、容易に作用します。

- 運動前の補助剤 – 専門運動選手、ボディビルダー、ヘルス愛好家、有酸素運動愛好家、クロスフィットトレーナー。
- 体重減量フォーミュラ – 集中力向上は活動的な日常生活に役立ち、健康な体重減量に大きな役割を果たします。
- 頭脳活動フォーミュラ – 忙しい社会人、学生、プロゲーマーが使用。
- エネルギードリンク&補助剤 – 日常の身体機能を向上。
- CBD補助剤 – 注意力と集中力の均衡のため。
- 集中力向上フォーミュラ。
- 低カフェインフォーミュラ – カフェイン感受度が高い使用者に特に役立つ。

*Nootropicとは認知能力、記憶力、注意力を向上させる物質のことである。

市場にこの成分を使用している製品がありますか？

EnXtraは現在全世界で約20個以上のフォーミュラで使用されています。

同じ種類の製品はどのようなものがあり、そしてその製品はどのようにポジショニングされますか？

1. **Bacopa** - Bacopa monnieriは認知フォーミュラとして幅広く使われていますが、記憶力の向上が主な機能です。
2. **イチョウ抽出物(Ginkgo bilobva)** – 主な機能は思考力と記憶力の向上促進であり、銀杏抽出物がアルツハイマー病及び認知症に役立つという研究結果があります。
3. **Theanine** – L-Theanineは鎮静効果が無くても安定化効果を持つアミノ酸です。ストレス認知を減少させ、若干の注意力を向上させることとして知られています。

**EnXtra®はどの国で承認及び市販され、
また一般的な納品所要期間及び最小注文量はどのようになりますか？**

EnXtraは現在アメリカ、ヨーロッパ、イギリス、日本、韓国、南アフリカで市販されています。ニュージャージーの倉庫に在庫を保有し、アメリカの消費者に提供しています。また、アメリカ以外の消費者のための倉庫はムンバイに位置しています。注文数量により変動はありますが、通常納品までの所要期間は10日以内です。また、仮に在庫がない場合は6~8週間のお時間をいただく場合もあります。

最小注文量(MOQ)は25kgパッケージで、食品等級銀箔で包み輸出可能なHDPEドラムに入っています。注文数量及び納期日程に関する情報を事前にお知らせ頂ければ、リードタイムを短縮する事も可能です。

	EnXtra®
原材料	ショウガ及びウコン科の植物で、飲食及び補助剤として良く知られているガランガル100%の天然抽出物
製造過程	化学溶媒無し
服用量	1日300mg
効能	ANT、PVT等の立証された道具を通して証明済み。
作用機序	EnXtraはドーパミンとアセチルコリンを促進。研究が持続しているため、より様々な機序と活動が明らかになる見込み
嗜好性	さっぱりとした味
臨床試験回数	3回の生動試験 + 分子ドッキング研究発表
効果	即効的な効果